

12 DK 型シースヒーター

DK-TYPE SHEATHED HEATERS

AOI

TEL:06-6629-0821 FAX:06-6628-3979

AOI のオリジナル！ DK 型シースヒーター

従来のシースヒーター

従来のシースヒーターは、1本の発熱コイル（ニクロム線）を外装管の中心に配し、その両端に電気端子（ターミナル）を設け、絶縁粉末を充填して固定した構造になっています。そのため、3相電源で使用する場合には最低3本を必要としていましたが、ヒーターの取付位置やスペースなどに限界がある場合に、電気端子が片側だけにあれば解決できるという場合も相当ありました。

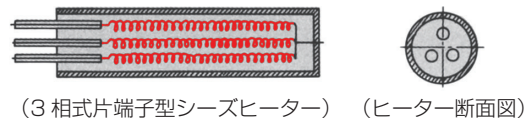
新開発の AOI の「DK 型シースヒーター」

AOI "DK-type sheathed heater" newly developed

AOI では、従来のシースヒーターの不便さを解決するために研究試作を重ね、その製品化に成功しました。当社のオリジナルの《DK 型シースヒーター》は、TYPE ①から TYPE ④までの4種類があります。省資源時代の今日、汎用性に富み、かつコンパクトに設計された《DK 型シースヒーター》は、貴社のご要望に的確にお応えいたします。

TYPE ① 3相式片端子型シースヒーター

ヒーターの内部構造は、Y結線（スター結線）にてニクロム線を固定してありますから、1本のエレメントで3相電源（440V、400V、220V、200V）に直接使用する事が出来ます。

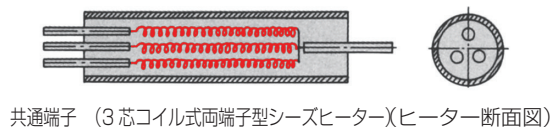


(3相式片端子型シースヒーター) (ヒーター断面図)

TYPE ② 3芯コイル式両端子型シースヒーター（単相型）

ニクロムコイルを3本内蔵していますから、切替スイッチを用いる事により、電気容量を任意の容量に設定する事が出来ます。

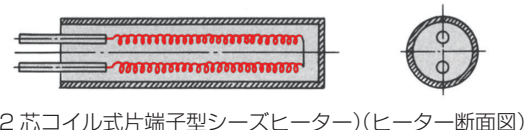
- (1) 急激に立上り加熱を必要とする場合に、3本のコイルを接続する事によって全容量で発熱させる事が出来ます。
- (2) 切替スイッチの操作で2本のコイルの電気容量で発熱させ、平常運転の加熱用とする事が出来ます。
- (3) 切替スイッチの操作で1本のコイルの電気容量で発熱させ、保温の役目をさせる事が出来ます。



共通端子 (3芯コイル式両端子型シースヒーター)(ヒーター断面図)

TYPE ③ 2芯コイル式片端子型シースヒーター（単相型）

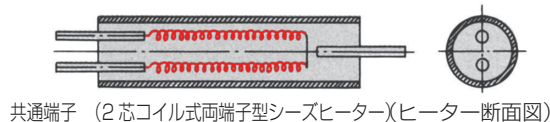
取付けに支障がある場合や、結線を一方に出したい場合に適しており、複雑な形状にでも曲げる事が出来ます。



(2芯コイル式片端子型シースヒーター)(ヒーター断面図)

TYPE ④ 2芯コイル式両端子型シースヒーター（単相型）

- (1) 電気容量を任意の容量に設定する事が出来ます。
- (2) 220Vで設計されたものを440Vで、200Vで設計されたものを400Vで設計使用することが出来ます。
- (3) 440Vで設計されたものを220Vで、400Vで設計されたものを200Vで使用することが出来ます。



共通端子 (2芯コイル式両端子型シースヒーター)(ヒーター断面図)

DK 型シースヒーターの製作可能な範囲

DK-type sheathed heater manufacture range

- 外装管材質：鋼管、銅管、ステンレス管(SUS-304,SUS-316) インコネル管等
 - 電圧（ボルト）：50V～440V
 - 電気容量（ワット）：50W～5kW
 - 長さ：200mm～3,000mm
 - ヒーター径：12φ
- ※電圧が低く電気容量の多いものに関しては、充填コイルの限度がありますので詳細をご照会ください。